

「盛岡いのちの電話」

チャリティーコンサート

～クリスマスのカンタータと讃美歌を集めて～

1998年12月12日
午後6時30分

岩手カトリックセンター聖堂

主催 盛岡いのちの電話後援会

主催者ごあいさつ

本日は、当後援会主催による「盛岡バッハ・カンタータ・フェライン」の演奏会にご来場たまわり厚く御礼申し上げます。

本日、演奏いたします盛岡バッハ・カンタータ・フェラインは、今年1月、パリのユネスコ本部ホールにおいて行われた、盛岡国際平和コンサートの口短調ミサ演奏会に、会員の多数が参加しております。また、11月20日には、ヘルムート・ヴィンシャーマン指揮によるドイツ・バッハゾリステンの盛岡公演（市民文化大ホール）に共演して、約1500名の聴衆に大きな感銘を与えました。

今回、フェラインの皆様が、盛岡いのちの電話チャリティーコンサートの趣旨にご賛同され、種々ご多忙のところ出演をご快諾いただき開催実現となりました。ここにご来聴の皆様と、いのちの電話事業をご支援くださる関係各位共々盛岡バッハ・カンタータ・フェラインの益々のご精進とご活躍をご期待申し上げる次第です。

本夜、第2土曜のひとときを、J. S. バッハのカンタータと、いくつかの讃美歌でお楽しみください。

本日のご来聴を心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

社会福祉法人盛岡いのちの電話

同後援会 会長 佐藤 光

プログラム

I. J. S. バッハ / カンタータ第151番

「甘き慰めなるかな、わがイエスは来ませり」 BWV151

ソプラノ : 浅沼寛子
アルト : 加藤緒理絵
テノール : 小山内薫
バス : 芳賀郁夫

II. 讃美歌から

108番「いざうたえ」

102番「もろびと声あげ」

100番「生けるもの凡て」 ソプラノ: 佐藤千砂

103番「牧人ひつじを」

106番「あら野のはてに」

～ 休 憩 ～

III. J. S. バッハ / カンタータ第191番

「天のいと高きところには神の栄光」 BWV191

ソプラノ : 佐藤千砂
テノール : 寺澤敬行

指揮 : 佐々木 幹 雄

ピアノ : 劔 持 清 之

合唱 : 盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

教会カンタータとは？

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ(1685-1750)は、多くの器楽曲とともにそれ以上の数の声楽曲を残した。そのほとんどが、後年「教会カンタータ」と呼ばれるジャンルに属するものであり、200曲ちかくが残されている。この教会カンタータとは、ドイツ・プロテスタント教会の礼拝において演奏されたもので、「音楽による説教」とも言われている。

音楽の構成は、合唱・レチタティーヴォ・アリア・重唱・コラールなどなど様々な形態の声楽と、管弦楽から成る。

レチタティーヴォ … 「叙唱」とも訳される、朗読するような歌い回しの曲である。

アリア … 主に、その時点での心情・情感を表現する。

コラール … ドイツ・プロテスタント教会の「讃美歌」であり、会衆のなじみの旋律に、歌詞の情感を生かすような和音づけをして合唱で歌われるようにしたものである。

歌詞対訳

Kantaten BWV151

カンタータ 151 番

1. Aria (Sopran)

Süßer Trost, mein Jesus kömmt
Jesus wird anitzt geboren!
Herz und Seele freuet sich,
Denn mein liebster Gott hat mich
Nun zum Himmel auserkoren.

1. アリア (ソプラノ)

甘き慰めなるかな、わがイエスは来ませり
イエスはいまぞ生まれたもう！
心も魂も喜びはずむ
わがいと尊き神、われをば
天国へと運びたもうなれば。

2. Recitativo (Baß)

Erfreue dich, mein Herz,
Denn itzo weicht der Schmerz,
Der dich so lange Zeit gedrückt.
Gott hat den liebsten Sohn,
Den er so hoch und teuer hält,
Auf diese Welt geschicket.
Er läßt den Himmelsthron
Und will die ganze Welt
Aus ihren Sklavenketten
Und ihrer Dienstbarkeit erretten.
O wundervolle Tat!
Gott wird ein Mensch
und will auf Erden
Noch niedriger als wir
und noch viel ärmer werden.

2. レチタティーヴォ (バス)

喜び立て、わが心よ、
あなたをそんなにも長い間苦しめていた
その痛みはいまや道を譲る。
神は、その最愛の御子
こよなく尊び愛したもうその独り子を
世に遣わしたまえり。
御子は天の玉座を捨て
世のすべての人を
その奴隷の鎖と
その苦役から救い出さんとしたもう。
ああ、くすしき御業よ！
神は人となりて、
地上にて
われらよりも、なお卑しく
なおも貧しき者たらんとしたもうとは。

3. Aria (Alt)

In Jesu Demut
Kann ich Trost,
In seiner Armut
Reichtum finden.
Mir macht desselben schlechter Stand
Nur lauter Heil und Wohl bekannt,
Ja, seine wundervolle Hand
Will mir nur Segenskränze winden.

4. Recitativo (Tenor)

Du teurer Gottessohn,
Nun hast du mir den
Himmel aufgemacht
Und durch dein Niedrigsein
Das Licht der Seligkeit zuwege bracht.
Weil du nun ganz allein
Des Vaters Burg und Thron
Aus Liebe gegen uns verlassen,
So wollen wir dich auch
Dafür in unser Herze fassen.

5. Choral (Chor)

Heut schleußt er wieder
auf die Tür
Zum schönen Paradeis,
Der Cherub steht nicht mehr dafür,
Gott sei Lob, Ehr und Preis.

3. アリア (アルト)

イエスのへりくだりにこそ
私は慰めを（見い出すことができ）
彼の貧しさにこそ
富を見い出すことができる。
彼のよくない境遇は私に
ただ救いと幸いをのみ認める。
しかり、彼のくすしき御手は
わがために祝福の冠を編みたもうなり。

4. レチタティーヴォ (テノール)

汝、貴き神の子よ、
いまぞ汝はわれに
天国をうち開き
汝の卑しく下りしによりて
幸いの光を輝かせた。
今や汝はただひとりだから
父（なる神）の城と玉座とを
我らへの愛によりて打ち捨て給えれば
我らもまた汝を
我らの心に固く抱きまつらん。

5. コラール

今日救い主は再び
その門を開け放ちたもう
美しきパラダイスへの（門を）
立ちほだかるケルビムの姿もはやなし
神に賛美と栄光と誉れあれ。

Kantaten BWV191

I. Teil

1. Coro (Chor)

Gloria in excelsis Deo.
Et in terra pax
hominibus bonae voluntatis

II. Teil

2. Aria (Duetto/Sopran, Tenor)

Gloria Patri et Fillio
et Spiritui sancto.

3. Coro (Duetto/Chor)

Sicut erat in principio
et nunc et semper
et in saecula saeculorum, amen.

カンタータ 191 番

第1部

1. 合唱

天のいと高きところに栄光。
地にあっては、
良き想いの人々に平和。

第2部

2. 二重唱（ソプラノ・テノール）

栄光、御父に、栄光、御子に、
栄光、聖霊にもあれ！

3. 合唱

初めにそうであったように、
今も、いつも、代々限りなく。
アーメン。



きよしこのよる

1.

きよしこのよる 星はひかり、
すくいのみ子は まぶねの中に
ねむりたもう、 いとやすく。

2.

きよしこのよる み告げうけし
まきびとたちは み子の御前に
ぬかずきぬ、 かしこみて。

3.

きよしこのよる み子の笑みに、
めぐみのみ代の あしたのひかり
かがやけり、 ほがらかに。

